

E Z - W I N競馬予想新聞				24.4.13 (土) 阪神11R G3アーリントンC 芝1600m外B 3歳 馬齢 15:30														指数					
間隔	総合評価点数	予想印	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	前走クラスと体重	マイニング	対戦型
8	43		1	美)ポッドテオ	牡3	57	6	A				7,2	3,3	5,6	10	43	8	北村宏	島山吉			8	7
3	49		2	栗)アレンジャー	牡3	57	12	C			B	7,1	6,4	6,3	5	132	3	横山典	昆貢			5	9
5	66	○	3	栗)ディスペランツァ	牡3	57	2	A	★			11,1	11,7	14,1	50	95	43	Jモレ	吉岡辰		体	3	6
14	39	☆	4	栗)シンドリームシン	牡3	57	14		☆		A	9,7	10,1	8,5	8	257	1	浜中俊	武幸四			4	11
10	68		5	栗)シヴァース	牡3	57	3	A	△		B	2,4	6,1		56	93	53	川田将	友道康	R	B	1	1
4	28	×	6	美)グローリーアテイン	牡3	57	8	B			B	1,7	11,14	6,1	13	86	8	松山弘	金成貴			13	13
4	48	×	7	栗)チャンネルトンネル	牡3	57	4	B				4,7	7,3	3,5	16	58	21	坂井瑠	福永祐		B	7	3
4	42	×	8	栗)タイキヴァンクール	牡3	57	15	A				16,3	8,11	11,4	5	132	3	幸英明	中尾秀		☆/体	11	14
10	34		9	栗)ワールズエンド	牡3	57	7	B	注			4,3			9	92	8	ムルザ	池添学			15	5
17	41	×	10	栗)トップオブザロック	牡3	57	11		☆	C	A	6,1			0	6	4	Mデム	石坂公		体	12	12
7	24		11	栗)セレスト	牡3	57	16					11,3	4,12	9,4	0	0	4	川端海	羽月友			16	15
17	43	★	12	栗)アスクワンタイム	牡3	57	13	A	注	C	A	16,9	8,8	9,1	2	25	1	松若風	梅田智	R	B	9	16
6	41		13	栗)ジュンヴァンケット	牡3	57	1		☆			10,1			73	137	75	岩田望	友道康			2	2
2	56	×	14	美)ケイケイ	セ3	57	9	B	△	D		7,1	3,5	11,5	19	103	8	岩田康	杉浦宏			10	10
9	56	▲	15	栗)オフトレイル	牡3	57	5	B		D	AA	8,1	4,3	4,2	0	0	22	武豊	吉村圭			6	4
4	49	◎	16	栗)タガノデュード	牡3	57	10	AA	注	C		3,3	5,2	13,4	9	85	8	古川吉	宮徹			14	8

G1NHKマイルのトライアルとして
4月開催に移行して今年が7回目。
過去6回のデータから傾向を分析します。

【血統傾向】

種牡馬ではロードカナロア産駒に注目。

【2・1・1・4/8】

勝率25% 単回率480%

複率50% 複回率263%

母父が米国型に限定すると

【2・1・0・0/3】

勝率66.7% 単回率1280%

複率100% 複回率600%

該当馬:なし

・コース(3歳戦)の狙い目血統

キズナ産駒(牡馬)

【2・2・1・6/11】

勝率45.5% 複回率175%

該当馬

4番シンドリームシン

13番ジュンヴァンケット

ルーラーシップ産駒(牡馬)

【2・3・0・7/12】

複率41.7% 複回率103%

該当馬

3番ディスペランツァ

10番トップオブザロック

イスラボニータ産駒とモーリス産駒の牡馬は
どちらも複勝率40%以上(回収率は低いですが)

該当馬

5番シヴァース(モーリス産駒)

14番ケイケイ(イスラボニータ産駒)

父キングマンボ系×母父米ND系

【3・0・0・0/3】

該当:3番ディスペランツァ

父キングマンボ系×母父Tサンデー系

【2・2・1・7/12】

複勝率41.7% 複回率108%

該当馬:9・10・16

【前走等の傾向】

・優勝馬は全て前走が重賞でした。

・前走が1400mだった馬の激走に注意。
(単回率149% 複回率129%)

・前走馬体重500キロ～520キロ

【2・2・1・4/9】

複勝率55.6% 複回率127%

・休み明けの馬が狙い目

中8週以上のローテ

【5・2・4・16/27】

複勝率40.7% 複回率132%

・キャリア2戦以下は割引

2018年以降、キャリア2戦以下の馬は

10頭が出走して馬券絡み無し。

(5人気以内の上位人気馬も4頭が全滅)

該当馬

5番シヴァース

9番ワールズエンド

10番トップオブザロック

13番ジュンヴァンケット

・勝ち馬6頭は全てキャリア3戦～5戦だった馬。

キャリア3戦～5戦

【6・4・5・42/57】

勝率10.5% 単回率96%

複率26.3% 複回率90%

該当馬:3・4・6・7・12・15

【予想見解】

◎16番タガノデュード

父:ヤマカツエース(キングマンボ系)

母父:ハーツクライ(Tサンデー系)

「父キングマンボ系×母父Tサンデー系」は

コース成績【2・2・1・7/12】

複勝率41.7% 複回率108%

G1朝日杯で15人気ながらも0秒3差5着。

3着馬とは0秒1差の惜しい競馬でした。

エンジンの掛かりが遅い所があるので、直線が長いコースの方が合っていそう。

このメンバーなら、朝日杯と同じだけ走れば突き抜けるレベルの能力を持っております。

○3番ディスペランツァ

父:ルーラーシップ(キングマンボ系)

母父:米ノーザンダンサー系

皐月賞3着ファントムシーフの半弟。

前走は距離短縮と格下げ戦で勝ちましたが、今回はその反動が少し気になる所。

とは言え、モレイラ様の騎乗となれば、これ以上評価を落とす訳にはいかず・・・

▲15番オフトレイル

父:ファー(ピヴォタル系/ヌレイエフ系)

母父:キングマンボ(欧ミスプロ系)
祖母父:デインヒル(欧ダンチヒ系)
半姉(父ピヴォタル)は仏国のスプリント重賞勝ち馬。

父のファーは英国のマイルG1馬で、
その父ピヴォタルは欧州短距離界の名血。

血統的に平坦な京都よりも、
急坂がある阪神に適性が高そうで、
ペースが上がりやすいこのレースにも
適性が見込めます。

★12番アスクワンタイム

父:ロードカナロア

母父:ディープインパクト

全兄ファンタジスト、全姉ボンボヤージュは
どちらも短距離重賞ウイナー。

距離を延ばした近2走は惨敗しておりますが、
距離延長ローテが原因である可能性があり、
同距離ローテで臨む今回は、距離を克服する可能性も。

☆4番シンドリームシン

父:キズナ(ディープ系)

母父:米ストームバード系

母アルビアーノはG1NHKマイルの2着馬で、
スワンSの勝ち馬。

母の半妹は米国の短距離G1を2勝。

爪を痛めて休んでいましたが、
完治して馬体も増え、前走時とは別馬のよう。

血筋から当レースに適性がありそうで、
キズナ産駒の3歳牡馬はコースの狙い目血統。

【2・2・1・6/11】

複率45.5% 複回率175%

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・3連複

5-3・14・15

ワイド5-14

くまもん馬券

ワイドフォーメーション9点

4・12・16－3・4・12・15・16

3連複フォーメーション26点

16－3・4・12・15－印全頭

単勝16番

複勝16番